

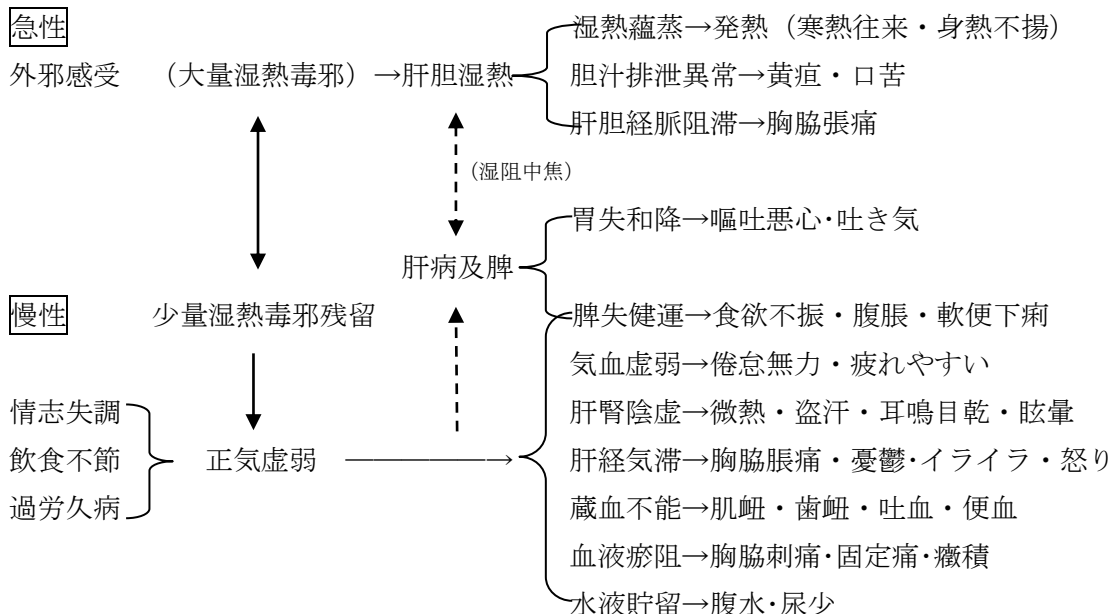
肝臓病の中医学弁証論治

高橋楊子・上海中医薬大学附属日本校

肝臓病とは、ウイルスや生活習慣、薬物などによって肝臓に障害が起こる病気の総称であり、急性の病気（急性肝炎、薬剤性肝障害など）と慢性の病気（慢性肝炎、肝硬変、肝癌など）に分ける。肝臓病の中では特に多いのはウイルスによる肝炎で、日本ではB型・C型肝炎が多く、肝硬変や肝癌になる主な原因である。

肝炎は、中医学の黄疸・脇痛・腹水・癥積・虚勞などの範疇で論じられ、病変は肝胆以外、ほかの臓腑にも及ぶ。

一．病因病機



* 肝臓は“沈黙の臓器”といわれ、自覚症状が乏しいことも多くある。

二．弁証論治

☞ 陽黄と陰黄の鑑別診断

急則治其標、緩則治其本

治療原則：①去邪、②扶正、③慢性期に早めに活血化癥

「肝苦急、急食甘以緩之…肝欲散、急食辛以散之、用辛補之、酸瀉之」『素問』

「夫治未病者、見肝之病、知肝伝脾、当先実脾」『金匱要略』

【急性期】

肝胆湿熱型

症状：身熱・目黄身黄尿黄・胸脇脹痛・口苦口渴・悪心嘔吐・食欲不振・尿少・便秘腹脹・舌紅苔黄膩・脈滑数・弦滑数。

治則：清熱利湿、疏肝利胆。 「諸病黄家、但利其小便」『金匱要略』

方剂：茵陳蒿湯・茵陳五苓散・梔子柏皮湯・竜胆瀉肝湯

茵陳蒿湯：茵陳蒿・山梔子・大黃。清熱利湿・退黄。

茵陳五苓散：茵陳蒿・茯苓・猪苓・澤瀉・白朮・桂枝。清熱利湿・利小便・退黄。

梔子柏皮湯：山梔子・黃柏・甘草。清熱利湿。

竜胆瀉肝湯：山梔子・竜胆草・黃芩・（柴胡）・車前子・木通・当歸・地黄・沢瀉・甘草。清瀉肝胆実火・清泄下焦湿熱

加減：板藍根・白花蛇舌草・靈芝・土茯苓・虎杖・垂盆草など

【慢性期】

1. 肝鬱脾虚型

症状：倦怠無力・憂鬱不安・イライラ・易怒・胸脇脹痛・食欲不振・ゲップ・吐き気・腹脹・軟便下痢・淡舌、齒痕があり、脈弦無力か細弦。

治則：疏肝理気・健脾益気

方剂：柴胡疏肝散・逍遙散・柴芍六君子湯・参苓白朮散

柴胡疏肝散：柴胡・陳皮・川窮・香附子・枳殼・白芍・甘草。疏肝行気・和血止痛。

逍遙散：柴胡・薄荷・白芍・当歸・白朮・茯苓・甘草・生姜。疎肝解鬱・健脾養血。

柴芍六君子湯：柴胡・芍薬・人參・白朮・茯苓・陳皮・半夏・甘草。益気健脾・疏肝止痛。

参苓白朮散：人參・茯苓・白朮・山藥・蓮肉・白扁豆・薏苡仁・陳皮・縮砂・桔梗・甘草。健脾益気、化湿止瀉。

加減：五味子・ウコン・田七など

2. 肝腎陰虚型

症状：五心煩熱・脇部隱痛・めまい・目の乾燥・耳鳴・咽干口渴・イライラ・不眠盗汗・腰痛腰痠・尿少便干・舌紅裂紋・少苔無苔・脈細弦数・尺弱。

治則：滋陰養血・滋補肝腎

方剂：一貫煎・杞菊地黄丸・二至丸

一貫煎：生地黄・枸杞子・当歸・沙参・麦門冬・川楝子。滋養肝腎・疏肝理気。

杞菊地黄丸：枸杞子・菊花・熟地黄・山茱萸・山藥・沢瀉・牡丹皮・茯苓。滋補肝腎・養陰明目。

二至丸：女貞子・旱蓮草。滋補肝腎・養陰清虚熱。

加減：五味子・鼈甲・龜板・田七など

3. 瘀血阻滯型

症状：脇部腫塊・刺痛・固定痛・顔唇暗黒・下肢静脈瘤・吐血便血・舌暗・瘀点瘀斑、舌下静脈怒張・脈細澀。

治則：活血化瘀・消癥除積

方剂：血府逐瘀湯・桂枝茯苓丸・別甲煎丸

血府逐瘀湯：桃紅四物湯・牛膝・柴胡・枳殼・桔梗・甘草。活血逐瘀・理氣止痛。

桂枝茯苓丸：桂枝・茯苓・牡丹皮・赤芍・桃仁。活血化瘀・消癥除積。

別甲煎丸：鼈甲・芍藥・人參・阿膠・桂枝・牡丹皮・桃仁・蟅虫・蟬螂・鼠婦・凌霄花・石葦・柴胡・黃芩・大黃・芒硝・厚朴・露蜂房・射干・半夏・乾姜・蒂螻子・瞿麥。行氣活血・去濕化痰・軟堅消癥

加減：田七（活血去瘀・止血消腫）・三稜・莪朮など

三. 養生及び注意事項

1. 暴飲暴食、大酒、タバコの吸い過ぎを避け、栄養バランスの良い食事に気をつける
2. 過労、遅寝、徹夜を避け、正しい生活リズムを守る
3. 日頃から適度な運動を行う。
4. ストレスが溜まらないように上手く発散する

四. 【症例検討】

慢性B型肝炎の黄疸

b y 『「実践講座」 中医弁証』（楊亜平主編）

患者：男性、42歳、運転士

初診：2003年5月15日

主訴：顔・目・身体に暗色の黄疸が現れて1か月余り、全身の倦怠感・食欲低下・腹脹・便澇を伴う。

現病歴：B型肝炎の家族歴があり、10年前に検査で慢性肝炎と診断されたが、特に自覚症状もなかったため治療を受けなかった。1か月ほど前に長距離運転の疲労から、全身の倦怠感・食欲低下・強膜の黄疸が現れ入院した。慢性B型肝炎の急性発作・肝線維化の初期と診断される。肝庇護療法・血清トランスアミラーゼ降下剤及び抗ウイルス薬による治療を受けたが、症状に大きな改善はみられなかった。

望診：顔・目・身体に黄疸が見られ、色が暗色で艶がない。

問診：倦怠無力・寒がり・頭や身体や四肢が重い・腕腹脹満ときに上腹部隠痛や冷痛がある・食欲低下・食べ物をおいしく感じない・吐き気・下肢浮腫・軟便下利・小便が少なく黄色い・口渇（一）・口淡無味

舌診：舌質淡・苔白膩

脈診：濡緩脈

血液検査：HBs 抗原・HB e 抗原・HB c 抗体ともに陽性（大三陽）、ビリルビンと GPT 高値、HBV-DNA（+）、肝線維マーカー異常

西洋医学診断：慢性B型肝炎急性発作・肝線維化の初期

弁証：

治則：

処方：